

知らないと 危ない！ ごみの出し方



皆さんは普段の生活で
出るごみを、正しく分別
できていますか。ごみを正
しく捨てないと、ごみ処理
施設やごみ収集車の火災
原因になります。
今回の特集では、ごみの
正しい分別方法について
紹介します。

＼発火性危険物ってなあに？／

スプレー缶・ガスボンベ、充電式電池を内蔵した小型
家電（※）、使用済みライターなどのことです。



※ゲーム機やモバイルバッテリーなど

Q

なぜごみが原因で
火災が起こるの？

A.

ごみの種類の中には、発火性危険物と呼ばれるものがあり、強い力を加えることで発火してしまうことがあります。
間違ったごみの出し方をすると、ごみ処理施設やごみ収集車で火災が発生し、ごみが処分できなくなってしまうです。
普段の生活で出るごみは、種類ごとに正しく分別して捨てないと多くの人に迷惑をかけるかもしれません。

わたしたちのまちでも 火災がありました

昨年さくねんの1月に、ごみ処理施設のクリーンセンターで、発火性危険物が原因と考えられる火災が発生しました。この事故じこでしばらくの間、ごみの処分ができなくなり、多くの人の生活に影響えいきょうが出ました。



クリーンセンターで発生した火災

火災が落ち着くまでに2日以上かかり、元の状態じょうたいに戻すのになんと6億円おく以上かかりました。

どうやって捨てればいいの？

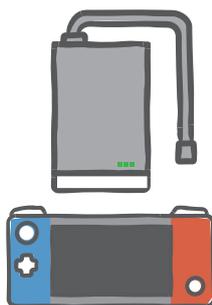
発火性危険物は、強い力を加えることで発火してしまうため、正しい捨て方おぼを覚えて、ルールを守り、決められた日に出しましょう。

スプレー缶・
ガスボンベ



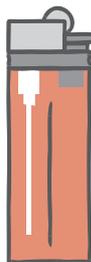
必ず穴あなを開けてください

充電式電池を内蔵した
小型家電



携帯けいたい電話やスマートフォンは
販売店はんばいでも回収しています

ライター



使い切ってください

発火性危険物せんよう専用の赤色の
指定袋していぶくろに入れて金属類さんぞくの日
(月1回)に出してください。



発火性危険物指定袋

ごみの捨て方には、大切なルールがあります。次のページを見て確認してみましょう。



調べてみよう!

あなたの住むまちの収集日はいつかな?

お家にある環境カレンダーか市のホームページで調べて、
□の中に書いてみましょう。



燃やせるごみ

黄色の指定袋

週 2 回

曜日

生ゴミ



水を切ってください

かわせいひん
革製品



くつ
靴



ぬいぐるみ



紙おむつ



おむつ
汚物はトイレに
流してください

どうやって捨てるの?

花火



発火しないように
水で湿らせてください。

木の枝・葉など



50cm程度に切りそろえて、ひもで
しばってください。枝の直径は3cm
程度までにしてください。

よご
汚れの落ちないプラ容器



30cm以下のプラスチック製品



燃やせないごみ

青色の指定袋

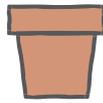
月 2 回

曜日

使い捨てカイロ



ガラス、陶器類



LED電球



わづらひ



割れ物は、ごみを回収する
人がけがをしないように
紙に包んでください。

資源ごみ

透明に緑色文字の指定袋

週 1 回 プラスチック製容器包装

曜日

透明か半透明の袋

月 1 回

金属類

曜日

※簡単に分別できるよう、素材を見分けるためのマークがついています。

プラスチック製 容器包装

商品を入れたもの(容器)や包んだもの(包装)に、右のプラ
マークが付いています。中を洗って出してください。



たまご
卵パック



せいせんしょくひん
生鮮食品のトレー



ぶんぼうぐ
文房具などのパック



かし
お菓子の袋



はっほう
発泡スチロール



金属類

かさ
傘



はさみ



小型家電



充電式の場合は電池を
取り外してください

2・3ページで紹介した発火性危険物は、
赤色の指定袋に入れて金属類の日に出し
ます。

月 2 回 飲料缶 いんりょうかん

曜日

月 2 回 ガラスびん

曜日

月 2 回 ペットボトル

曜日

月 2 回 ぎゅうにゅう牛乳パック類

曜日

資源ごみ

透明か半透明の袋 月 2 回 古紙類・古着

曜日  全て分けて出してください

飲料缶

中を洗って出してください。



ガラスびん

キャップを取り、中を洗って出してください。



ペットボトル

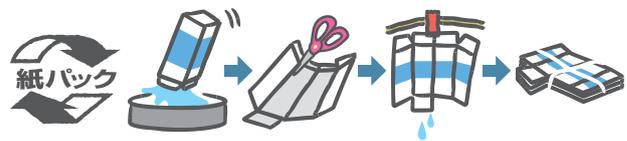
キャップ・ラベルを取って
中を洗い、つぶして出してください。

※キャップとラベルはプラスチック製容器包装です。



牛乳パック類

中を洗って切り開き、
かわよく乾かしてひもでしばって出してください。



古紙類 (新聞紙・雑誌・雑がみ・段ボール)・古着



新聞紙、雑誌
(雑がみを含む)、
段ボールに分けて
しばって出してください。



古着は、透明か
半透明の袋に
入れて出してください。



雨の日は、
次回の収集日
に出してください。

ごみを減らすために できること

市内では、各家庭から1日に、1人あたり平均501グラムのごみが出
ています。一人一人が少しでもごみを減らすことで、地球温暖化の原
因となっている二酸化炭素を減らすことができ、環境を守ることにつな
がります。ごみを減らすため、次の4つのことに取り組んでみましょう。

① Refuse (リフューズ)

…不要なものは断る

② Reduce (リデュース)

…ものを大切に使い、ごみを減らす

③ Reuse (リユース)

…一度使ったものを、ふたたび使う

④ Recycle (リサイクル)

…使ったものを、資源として形を変えて使う

この4つの頭文字をとって、4R といいます。みんなで取り組み、環境にやさしいまちを目指しましょう。

4R クイズ

問題
1

お店で買い物をするとき、買い物袋
(マイバッグ)を持参し、レジ袋を買わない。
この行動はどれにあたるでしょう。

①リフューズ

②リデュース

③リユース

④リサイクル

問題
2

次のうちリユースでないものは
どれでしょう。

①お菓子の箱を道具入れにする

②新聞紙からトイレトーパーを作る

③牛乳びんを花瓶として使う

④きょうだいに服をあげる

答え ① レジ袋を買わないことで、ごみを減らすことができます

答え ② 新聞紙からトイレトーパーを作ることはリサイクルです